

広報

No.242

くま

平成5年8月15日

発行・編集 国見町総務課

医療費を大切に.....	2
人間ドックで健康チェック.....	3
国見町の重点事業.....	4
農業委員会会長に賀藤さん.....	5
お知らせ.....	6~7
公民館だより.....	8~9
わだい.....	10



安全運転を  
お願いします

'93 8月

7月20日、森江野小学校（伊勢文朗校長）では、夏休み中の幼児と児童の交通事故防止と、地区の皆さんの交通安全に対する意識の高揚を図り、交通安全鼓笛パレードを行いました。

雨あがりの町道には、無事故を願う鼓笛の音が力強く響いていました。

ハンドルを握る皆さん、子供を見かけたら、スピードは控え目に安全運転をお願いします。

# 医療費を大切に使いましょう

## 二年連続国保税を大巾引き下げ

国保加入者は

4,303人

私たちは、ふだんどんなに健康だと思っても、病气やケガは予期しないでおそってきます。

国民健康保険(国保)は、そんなときに、あなたの暮らしを守り、病气やケガが治るまで利用できる大切な制度で、



検診を上手にいかして健康管理

加入者の収入等に応じて、保険税を出しあい、いざというときに備え、助けあおうという「相互扶助」を目的としたものです。

町で国保に加入している方(被保険者)は、今年の五月末現在で千六百三十一世帯、四千三百三人、町全世帯の約五十四パーセント、全人口の約三十六パーセントになっています。

### 国保医療費

一世帯平均は35万5千円

平成五年度の国見町国民健康保険特別会計当初予算は、七億三千九百三十九万九千円で、前年度に比べ約七・八パーセントの増となっています。

このうち、医療給付費は、歳出総額の七十八%に当たる五億七千八百五十九万円で、前年度と比較して、〇・四%

の増となっています。

これを月割りにすると四千八百二十一万六千円の医療給付費となり、年間では一世帯当たり約三十五万五千円、一人当たり約十三万四千円となります。(老人医療費を除く)

### 国保をささえる

#### みんなの保険税

国民健康保険の保険税率が、今年も改正されました。

国保税は、町全体の加入者のその年に予想される医療費から、国からの補助金等を差し引いた残りの分となります。平成五年度の国保税は、前年度に続き大巾に減税され、二億三千四百七十七万円となります。

これは、日頃皆さんが、検診、人間ドック等を上手に活用して健康管理を行い、医療費が少なくてすんだ(平成四

年度一人当たりの医療費は、伊達管内で低位)ことにより、平成四年度に剰余金一億二千万円が生じ、このうち、九千万円(当初予算三千万円、七月補正六千万円)を国保税の減額に措置できたことによるものです。

このことにより、平成五年度の一人当たりの国保税負担額も伊達管内で低位となりました。

国保税は、皆さんが安心して医療を受けるための大切な財源です。この財源を大切に使うことはもちろんですが、納期内完納にご協力くださるようお願いいたします。

### 国見町における平均国保税

(一世帯当たり)

・所得額 1,800,000円

・課税標準額 1,490,000円

・固定資産税 64,000円

所得割 51,256円 (  $1,490,000 \times \frac{3.44}{100}$  )

資産割 15,212円 (  $64,000 \times \frac{23.77}{100}$  )

均等割 51,472円 (  $19,064 \times 2.7$  )

平等割 23,519円 (1世帯当たり 23,519円)

計 141,459円

※ 最高課税限度額 500,000円

### 平成5年度 国保税税率

区分	課税割合	税率	前年度税率	対比
応能割	所得割 42%	3.44%	3.57%	96.4%
応益割	資産割 10%	23.77%	28.14%	84.5%
応益割	被保険者均等割 33%	1人当たり 19,064円	1人当たり 20,832円	91.5%
応益割	世帯別平等割 15%	1世帯当たり 23,519円	1世帯当たり 26,477円	88.8%

## 人間ドックで

### 健康チェック

町では、国民健康保険被保険者を対象に、入院人間ドック（一泊二日）、日帰り人間ドックを実施しますので、この機会には是非受検されますようお願いいたします。

#### ◆対象者

国見町国民健康保険の被保険者で六十九歳までの方（ただし、初めて受検される方を優先させていただきます）

#### ◆申し込み方法・期限

九月一日から受け付けます、料金を添えて九月十日までお申し込みください。

#### ◆問い合わせ・申し込み

保健課国保係  
☎85-2111 内線143

## 人間ドック実施内容

	入院人間ドック	日帰り人間ドック
検査	平成5年10月～平成6年3月	平成6年1月～平成6年3月
期日	毎週火・木曜日	毎週水・木曜日
検査場	公立藤田総合病院	
検査項目	身体測定・呼吸器系検査・肝機能系検査・糖尿系検査 胃腸系検査・胆のう機能検査・腎機能系検査 循環器系検査・血液検査・ガン（乳・子宮・大腸）検査	
負担	5,600円	2,500円
定員	100名（申し込み順）	100名（申し込み順）

## 愛の献血に

### 77人が協力

七月六日、献血バスが来町し、小坂小学校前、国見電子前、福梁製作所前、朽木鐵維前の四か所で行った献血活動を行い、七十七人（申込者は八十八人）の方々にご協力をいただきました。

### 献血ありがとうございます

#### いざいざ

（順不同・敬称略）

◎印は成分献血協力者です  
○印は四〇〇ml協力者です  
（一般）

◎斎藤 規雄 ◎斎藤 松男

◎高原 長吉 ◎佐藤 弘子

◎高野 照美 ◎大塚 信子

◎林 栄次郎 ◎田村 勝

◎小坂小学校 ◎佐々木芳三郎

◎逸見 健二 ◎保

◎菊田 保 ◎佐々木芳三郎

◎農青連 ◎保

◎羽根 俊一 ◎保

◎国見町農協 ◎保

◎高野 達夫 ◎保

◎国見電子 ◎保

◎瀬戸亜希子 ◎保

◎篠田 国枝

◎新田 要輔

◎樋口 健一

◎鈴木 祐治

◎金田 恵子

◎雪石 則敏

◎古内 清史

◎鈴木 弘子

◎阿部 英人

◎鈴木 信也

◎大河原 弥也

◎佐々木博志

◎菊地 幸治

◎松浦キエ子

◎佐藤キミ子

◎平田 憲治

◎福梁製作所

◎片平 忠夫

◎八島 満

◎大橋 順一

◎丸山 新吉

◎寺島 正男

◎山内 克美

◎氏家 信吉

◎清水 貞夫

◎佐藤 富蔵

◎朽木鐵維

◎朽木 哲也

◎穴戸 せつ

◎渋谷 富

◎八巻 明

◎朽木 雅彦

◎菅野 米生

◎藤田郵便局

◎佐久間憲一

◎阿部 典昭

◎幕田 道夫

◎中野 元夫

◎松浦 明夫

◎佐藤 好弘

◎佐藤 哲哉

◎高橋 雪枝

◎徳江 健吉

◎金子 明弘

◎斎藤 善美

◎佐藤 豊美

◎大竹 ツネ

◎大橋 幸夫

◎八島 典男

◎高橋 慎二

◎菅野 俊則

◎高橋 守

◎吉田 勝宜

◎斎藤 光幸

◎成田 敏子

◎矢目富士子

◎菊地 弘子

◎朽木 京子

◎吉田 辰夫

◎朽木 英子

◎佐久間孝志

## 健康づくり講演会のお知らせ

▷とき：9月9日（木）午前11時30分～午後12時45分

▷ところ：国見町町民体育館

▷講師：落語家 三遊亭圓歌先生

▷入場料：無 料

■問い合わせ

・保健課国保係 ☎85-2111 内線143

～笑いは健康の源です～



三遊亭 圓歌 先生

◎国見町商工会 大和田紀夫  
◎樋水 正春...  
◎国見町役場  
◎菅原 文子... 佐藤水無子

平成五年度

国見町の重点事業

⑤

今回第五回目は、県が進めている阿武隈川上流流域下水道事業と、それに関連して、平成八年度の供用開始に向け、町が取り組んでいる国見町公共下水道事業についてご紹介いたします。

流域下水道事業

阿武隈川上流流域下水道事業（県北処理区）は、一市五町（福島市、桑折町、伊達町、国見町、梁川町、保原町）の阿武隈川水系の水質保全と生活環境の改善を目的として、県が進めているものです。

全体計画は、処理人口三十一万四千四百十人、処理面積八千六百四十七ヘクタール、日最大処理水量二十万七千二百立方メートル、事業費は九百十三億二千八百万円となっています。

方メートル、事業費は三百十五億千三百万円です。主に、処理場やポンプ場の建設、幹線管渠の布設を行います。

一市五町の生活排水は、埋設された管渠を通して処理場（徳江浄化センター）に直接排水され、そこで処理されます。

こうしたことから、一市五町では、流域下水道建設事業へ負担金を支払っています。国見町では、事業完了までに約二億円の負担金が見込まれており、平成四年度末までに、九千九百六十万円を支払っています。

周辺対策事業も実施

流域下水道の処理場が、国見町に設置されることから、森江野町民センター初め、町

道整備等多くの周辺対策事業や水資源対策事業が行われています。

周辺対策事業費は、全体で約十三億円で、平成四年度末までに、九億五千六百万円の事業が行われ、進捗率は、七十三・六パーセントになっています。

水資源対策事業費は、全体で約四億六千万円です。水資源対策事業は、主に平成五、六年度に行われます。

国見町公共下水道事業

国見町公共下水道事業の基本計画は、福島県が行う阿武隈川上流流域下水道（県北処理区）計画を上位計画として、昭和五十年三月に策定されました。

その後、町の開発計画の變更等により、見直しがなされ、昭和六十二年二月、新しい基本計画が策定されました。

この基本計画（全体計画）は、目標年次を平成十七年と

し、計画処理面積三百三十二ヘクタール、計画処理人口七千六百五十人、計画処理水量（日最大）四千三百立方メートルとなっています。

基本計画に基づき、昭和六

十二年、都市計画が決定され、昭和六十三年度の事業認可、事業採択を経て、同年度から下水道工事に着手しています。

事業認可（事業計画）は、目標年次が平成九年度、計画処理面積四十八ヘクタール、計画処理人口二千二百五十八人、布設される管渠の総延長は約十キロメートルとなっています。

事業の進捗状況

国見町公共下水道事業の総事業費は、九億千三百万円です。

昭和六十三年度に事業着手以来、平成四年度までの事業費は、このうち二億九千万円で、その財源内訳は、国庫補助一億円、県補助四百四十万円、起債一億六千二百七十万円、一般財源等は二千二百九十万円となっています。

なお、このための起債の元利償還金については、約五十パーセントの地方交付税措置があります。

平成四年度末までの進捗状況は、事業費ベースで三十一・八パーセント、管延長で二十六・八パーセント、整備面積で二十二・三パーセントになっています。

平成八年度の供用開始に向け、事業を進めているところです。（次表のとおり）

国見町公共下水道事業執行状況及び計画 (単位: 百万円)

	全体事業	認可事業	S. 63~H. 4	進捗率	5年度
事業費	6,000	913	290	31.8%	135
管延長	63km	10,028m	2,686	26.8	966
整備面積	332ha	48	10.72	22.3	4.30
国費	1,827	278	100		47.5
県費	79	12	4.4		2.1
起債	3,345	509	162.7		66.9
一般・その他	749	114	22.9		18.5

○次号では、平成三年度から平成六年度までの継続事業で建設が進められている伊達地方衛生処理組合ゴミ処理施設についてお知らせする予定です。

# 国見町農業委員会会長に賀藤貞さん

七月二十二日、町長室において、農業委員（選任委員）の皆さんへの選任書交付式が行われました。

また、町長招集による農業委員会総会が開催され、議席を定めた後、会長及び会長職務代理者の選出が行われ、会長に賀藤貞さん、会長職務代理者に菊地平助さんが選出されました。

## 町長選任委員の皆さん

（敬称略）

- ・ 議会推薦（議席順）
- 松浦義男（西大枝字築館42）
- 渡辺善一（高城字田中2）
- 佐藤 力（森山字中町21の1）
- 高橋久藏（山崎字上川前28）
- 赤坂浅吉（内谷字西前19）
- ・ 農業協同組合推薦
- 安藤良一（小坂字川原1）

## 国見町青少年育成

### 町民会議総会開催される

七月十九日、国見町公民館講堂において、平成五年度国見町青少年育成町民会議総会が開催されました。

会長（富永武夫町長）のあいさつに続いて、青少年の健全育成に貢献された二団体・五名の皆さんが表彰されました。

また、役員改選も行われました。

### 表彰された皆さん

- ・ 団体の部
- 藤田スポーツ少年団（団長神



会長の富永町長より表彰状が手渡される

津武志）  
森江野スポーツ少年団（団長佐藤清一）  
・ 個人の部  
朽木頑也（小坂字前50の2）  
東海林一樹（藤田字南27）  
鈴木 誠（藤田字観月台1）  
中條 榮（森山字上野台2）  
八島義昭（山崎字耕谷2の32）

### 国見町青少年育成町民会議役員

役職	氏名	氏名	氏名
会 長	富永 武夫	国見 町長	
副 会 長	佐藤 雄一	国見町教育委員会委員長	
運 営 委 員	仲野 光一	国見町議会議長	
	斎藤 藤口	小坂地区推進協議会長	
	橋本 金公	藤田地区推進協議会長	
	村上 浦	森江野地区推進協議会長	
	松佐 藤洋	大木戸地区推進協議会長	
監 事	奥山 善一	国見町民生児童委員総務	
	鈴木 山木	国見町少年推進協力員	
		国見町婦人会連絡協議会長	



就任のあいさつを行う会長の賀藤さん

・ 農業共済組合推薦  
賀藤 貞（徳江字小林2）

板垣先生は、かつて、県北中学校で音楽の教師を勤めた

す。指導者もあった板垣忠直さん（福島市鎌田字舟戸十七）で、

活動のコーラス講座が、きっかけで発足した国見フラウエンは現在十八名の会員で活動しています。「フラウエン」とは、ドイツ語で「貴婦人たち」という意味だそうです。会長は、阿部紀子さん（小坂字北窪二十八の四）で、五代目に当たります。



練習に取り組む「国見フラウエン」の皆さん



美しい歌声を披露しています。会長の阿部さんは、「会員を増やし、ボリュームのある合唱団にしたい」と抱負を語る。現在、ピアニストがいなのが悩みの種だそうです。「国見の音楽の中核を目指す」と指導者の板垣先生も意欲満ちた。

また、毎年、町の文化祭で美しき歌声を披露しています。また、毎年の文化祭で美しき歌声を披露しています。また、毎年の文化祭で美しき歌声を披露しています。

こともあり、国見町になじみの深い方です。現在は、ふくしま国体式典音楽部会長、福島県吹奏楽連盟理事長等、音楽分野の要職にあり、多方面で活躍されています。国見フラウエンは、福島県お母さん合唱連盟に所属し、目下、十月に富岡町で開催される県お母さん合唱祭への参加に向けて練習を行っています。

## 文化団体紹介 国見フラウエン

す。

# お知らせ

## お出かけください

されるほか、無料金魚すくい、ちびっこ広場、クイズコーナー、それに各種プレゼントもあります。

あなたもこの機会に下水道博士になってみませんか。

## ふくしま 下水道フェア'93

下水道って何だろう？

下水道は、私たちが快適な生活をおくるうえで欠かすことのできない施設です。

水洗トイレが使えるようになるほか、川や海の汚れの原因となる家庭からの生活排水を処理して川や海を汚れから守ったり、台風や大雨のときに浸水被害を防いで安全なまちづくりをしたりと、私たちの暮らしに重要な役割を果たしています。

「ふくしま下水道フェア'93」で下水道のことを少し勉強してみませんか？

下水道の歴史、下水道のしくみ、下水処理に活躍する微生物、下水処理場の監視制御システム、下水汚泥再生利用品、デザインマンホール蓋等をパネル、模型、それに実物等もまじえて紹介します。

また、下水道相談室も開設

## 心がけましょう

### 「自賠償」

### 加入するまで

### 赤信号

今年も無保険（無共済）バイク対策協議会（総務庁、警察庁、大蔵省、農林水産庁、運輸省等）では、九月一日から九月三十日まで、「無保険（無共済）バイクをなくそうキャンペーン」を行います。

二百五十cc以下のバイクには車検制度がないこともあって、自賠償保険（共済）の継続契約をつい忘れがちです。小さなバイクだからといって「油断は禁物」、バイクの起こす人身事故も軽視できません。

東京都で起きた無保険の原動機付自転車（十五歳の少年が無免許で運転）の事故では、道路前方を横断中の被害者ら（六十歳の男性、五十八歳の女性）に衝突し、死亡させたことにより四千八百九十六万円の損害賠償が請求されたという例もあります。

もし、契約切れになっていたら、最寄りの損害保険会社、

同代理店（バイク、自転車店等）、農協へ行きましょう。なお、原付バイクの保険料（共済掛金）は、一年契約七千八百五十円、二年契約約九千八百円、三年契約で一万六千五百円、死亡事故の場合三千万円までの保険金（共済金）が支払われます。

## 誕生月になったら 現況届の提出を 忘れずに！

国民年金や厚生年金保険等の年金を引き続いて一年以上受給している方は、毎年誕生月の初め頃に現況届の用紙が直接送られてきますので、市町村長の証明を受けて、誕生月の末日までに社会保険業務センターに提出してください。現況届は、引き続き年金を受ける権利があるかどうかを確認するために、毎年一回誕生月に提出していただくもので、提出がされないときは、年金の支払いを一時差し止めることとなります。

誕生月には忘れずに現況届を提出しましょう。

■問い合わせ

・住民福祉課 国民年金係

☎ 8521111 内線135

## ご存じですか

### 八月は

### 電気使用安全月間です

夏場は疲労から注意力が散漫となりがちのうえ、発汗によって人体の電気抵抗が小さくなっており、感電するなどの期間よりも危険です。

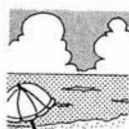
感電事故を起こしてから「あの時さわらなければ……」な

## 法務局からのお知らせ

旧土地台帳付属地図（公図）の閲覧手数料、不動産登記法及び登記手続料令の一部改正により、平成五年十月一日から図面一枚につき、四百円の手数料が必要となります。

■問い合わせ

・福島地方法務局桑折出張所 ☎ 823209



## 戸籍の窓口

(7月受付分)

## 出生おめでとございます

論	子 の 名	保護者	町内会
論	美(さとみ)	小坂 和也	太田川
陸	行(たかゆき)	羽根 善隆	錦町
祐	樹(ゆうき)	児玉 敏春	川内
奈	生(な お)	村上 吉男	山根
西	(あかね)	玉手 利美	中島
香	織(かおり)	遠藤 一浩	鳥取
里	奈(り な)	松浦 新一郎	大木戸
亮	介(りょうすけ)	山田 尚高	宮小坂
勇	渡(ゆうと)	佐藤 尚弘	宮小坂
明	徳(あきのり)	石川 義則	第四

## 結婚おめでとございます

氏 名	町内会
村 上 茂 芳	第九
石 黒 悦 子	仙台市
吉 田 義 勝	宮町北
佐 藤 良 子	太田川
阿 部 裕 子	泉田下
横 田 桂 子	福島市

## おくりやみ申しあげます

氏 名	年齢	町内会
仲 田 トク	92	宮町北
佐々木 治郎	68	駅前中
佐藤 藤 善	76	泉田中
羽根 善 助	88	錦町
葉 山 榮	63	駅前北
舟 山 なほ	84	宮町北
菊 地 唯七	89	第十二
藤 倉 治	93	第十二

## 人口と世帯

8月1日現在(前月比)7月中のうごき

人	男 5,733人 (-2)	転 入 17人
	女 6,146人 (+3)	転 出 18人
口	計 11,879人 (+1)	出 生 10人
世帯	数 3,030戸 (+2)	死 亡 8人

応募資格はチャレンジ精神  
自衛官採用試験案内  
(高校生のみさんへ)

安定した地位(特別職国家公務員)やりがいのある職種で、自分を磨きたい方、いろんな体験をしてみたい方、技術・資格を取得したい方、働きながら上級学校で学びたい方、自衛隊に興味のある方ご応募ください。

募 集 区 分	試 験 日
2 等 陸・海・空 士(男・女)	男子 9月16日～23日(指定) 女子 10月7日
曹候補士及び一般曹候補生(男・女)	1次 9月19日
防 衛 大 学 校(男・女)	推薦 9月18日～19日 一般 1次 11月13日～14日
防 衛 医 科 大 学 校(男・女)	1次 11月6日～7日
航 空 学 生(海・空)(男・女)	1次 9月23日
看 護 学 生(女子)	1次 11月10日

詳しくは、次へお問い合わせください。

自衛隊福島地方連絡部福島募集案内所

福島市須川町5-5 (☎0245-31-5529)

## 海上保安大学校・海上保安学校学生募集

海上保安庁では、平成6年4月採用となる海上保安大学校・海上保安学校の学生を次のとおり募集しています。

	海上保安大学校	海上保安学校
受付期間	平成5年9月2日(木)～ 平成5年9月14日(火)	平成5年8月20日(金)～ 平成5年9月2日(木)
受験資格	高等学校(専門学校を含む)を卒業した者及び来春卒業見込みの者で 昭和48年4月2日以降に生まれた者	昭和45年4月2日以降に生まれた者
採用予定数	約50名	船舶運航システム 約85名 情報システム 約50名 海洋科学 約15名
試験日	第1次試験 平成5年11月6日(土)～ 平成5年11月7日(日)	第1次試験 平成5年10月3日(日)
試験地	塩釜市、水戸市、新潟市、東京都など全国32箇所	

問い合わせ 小名浜海上保安部 管理課  
☎971 いわき市小名浜字辰己町38番地  
☎(0246) 53-7112

2 5 8

8月 葉月(はづき)

16日(月) 京都大文字焼き

19日(木) バイクの日

23日(月) 処暑

30日(月) 防災週間(～9月5日)

建築物防災週間(～9月5日)

9月 長月(ながつき)

1日(水) 二百十日

防災の日

9日(木) 救急の日

10日(金) 全国下水道促進デー

15日(水) 敬老の日

## 心配ごと相談日

場所: 役場二階相談室(東側入口からお入り下さい)  
時間: 9時～12時

こまったことや、相談ごとがありましたら、お気軽にご相談下さい。秘密は絶対に守ります。

(相談員)

8月25日(水) 後藤 一・高野 時子  
9月3日(金) 高橋藤右エ門・高橋 恵子  
9月14日(火) 高橋 陸雄・斎藤 洋子



国見町公民館  
 ☎ 85-2676  
 FAX 85-2707

## 民舞・マジックを 楽しむ

合同学習会

去る七月三十一日、阿津賀志学級、くにみ女性教室、成人学級の合同学習会が行われましたが、約二百名が出席し、大へん盛会でした。

初めに大木戸民舞サークルの皆様による、相馬地方に伝わる「かべぬり甚句」、岐阜県郡上八幡の踊りの一つである「春駒」、紺の野良着に赤いたすきで田植えに励む「おはこ」の姿を讃えた「秋田おぼこ」、



威勢のよい舞を披露

岩手県衣川村に伝わる「大森みかぐら」を観賞しました。

出演された県北中一年から三年生の本当にすばらしい踊りも安藤まゆみ先生(本年三月まで大木戸小、四月から白根小)の真摯なご指導のもと、日頃の熱心な練習の賜物でないかと感心させられ、万雷の拍手が起りました。

また、安藤先生の熱演された「秋田おぼこ」によって一段と盛り上がりを見せ、学級生は大へん満足気でした。

次に、郡山市マジック愛好会長 和知謙様によるいろいろな道具を使ったマジックに目を見張り、驚きと笑いのなかに、その巧みさによって魅了されました。

続いて、日本七孔尺八会師範であられる同じ和知様の演奏される尺八のすばらしい音色に聴き入り、多大な感銘を受けました。

そして「北国の春」「娘よ」などの時は、演奏に合わせ学級生も口ずさみ、楽しい雰囲気

気のうちに終了することができました。

今回の学習をおして、郷土芸能の伝承に努めておられる大木戸民舞サークルの皆様にご敬意を表し、深く感謝を申しあげますと共に、民族舞踊や音楽の美しさ、更にマジックの魅力、楽しさに接することができたことを喜びたいと思います。そしてこのことが、私たちの心豊かな生活へつながるものだと感じさせられました。

## 「絵本を読む」

### 第五回 子育て教室

七月二十三日、子ども移動図書館主任指導員の内池和子先生を講師として、「絵本をよむ」の主題で第五回子育て教室を実施しました。

最近の低値のためか、お子さんの風邪ひきが多く、十名の出席でしたが、みんな熱心に勉強しました。

幼児に本を読みかせることの大切さ、また最新の新しい傾向の絵本など、ほんとうに魅力のある、おとなでも見てみたくなるような絵本を紹介されました。これらはすべて公民館の図書室にあります



絵本について理解を深める

ので、いつでも活用されて子どもたちに、小さいうちから本に親しむようにしていただきたいと思えます。

当日は保育ボランティアの方も七名ほど参加されて、お母さんたちも安心して勉強しました。本当にありがとうございました。

〔内池先生のお話しの要旨〕  
 私達大人が幼児に良い絵本を与えたいと思うのは、そこからいろいろなものをくみ取り、知識豊かに感性すぐれた子どもに育てたいと願っていることに違いないが、絵本の持つ役割りの大切な点はそれが読書への入口だということにある。本を読む、つまり字という道具によって言葉を伝える文化は人間だけが持つ技術で、目から受ける一字一

字を、まとまった言葉として受け入れ、その言葉の持つ意味をイメージ化してゆく頭の中での作業、そしてこれは訓練することによって修得できる技術で、その第一段階にあるのが絵本なのだと思ふ。したがって絵本は幼児の発達に合わせればよいことが望ましく、先ず初めは色鮮やか形が単純な物と名前の方がかりがはっきり分かるように描かれている本が美しいもの、次にストーリーを楽しめるものへと進んでいけば良い。何よりも、幼児にとって、頁をめくれば楽しい世界が広がるという本への信頼こそが大切。又、言葉を引きかちんと受けとめる習慣をつけるためにできるだけ静かな時間を親子で作ってもらいたい。

無料開放

森江野町民プール

～ご利用ください～

開放期間 8月11日(木)～

8月20日(金)の10日間

利用時間 第1回 9:30～11:30

第2回 13:30～15:30

使用料 無 料



# インディアカ グループ学習に 参加して

五十嵐栄雄

阿津賀志学級では、高齢者の生きがいと健康づくり推進事業の一環として、今年度から趣味のグループ学習に「インディアカ」を取り入れまし

た。インディアカは、南アメリカのインディアナがとうもろこしの葉を束ねてつくったボールを打ち合った遊戯であるといわれています。

私は昨年十二月に梁川町で行われたインディアカの講習会に参加する機会を得て、気軽にできるレクリエーションスポーツとしてのインディア



ゲームを楽しむ学級生

カについて、おおよそのことがわかっていましたので、健康づくりのためにすすんで参加しました。

回数は、六月八日から七月十六日の間に四回あり、十四名の申し込みがありました。諸行事と重なったりで、毎回十名程度の参加者でした。

初めて体験する人が殆んどでしたが、講師の県インディアカ協会事務局長の梁川町中央公民館、中木雅彦様よりのインディアカの打ち方(パス、サーブ、スパイク等)や、ゲームの進め方等、きめ細やかな指導のもとに、快い汗を流しながら、大へん楽しく行うことができました。

ゲームはネットをはさみ、四人対四人で行いましたが、体力、能力等に依り柔軟にルールを変更して進め、一点をとるたびに歓声があがり、競技者も応援する人も一体となつての好ゲームの連続で、大へん盛り上がりました。

羽根のついたボールを素手で簡単に打ち合うインディアカは、初めての人でも気軽にできて楽しむことができ、健康づくりのためにも大へんよいので、次回もぜひ参加したいと思います。みなさんも

ひお誘い合わせ、参加してみてはいかがですか。

# ジュニア仲間づくり キャンプ研修

七月二十一日、事前研修を実施、県北中学校一、二年生三十三名が出席して館長、県北中学校長斎藤先生からあいさつをいただき、そのあと班編成、キャンプの準備、たき木づくりなどをした。

七月二十八日、雨模様ながら館長以下三名の引卒のもと午前九時十分、公民館を出発し七ヶ宿ダムのほとりにある「水と歴史の館」を見学のと、横川にある南蔵王青少年旅行村に十時半到着、幸い雨もやんだので長老湖まで散策



長老湖で散策を楽しむ

し、キャンプに戻って昼食、午後は竹の箸づくり、わら細工などの研修、慣れないナイフを使って竹を削るのに苦労したが薪が湿っていて、なかなか火がつかず、用意したたき木もほとんど燃やし、なかには調味料のサラダ・オイルまで燃やしてしまつたものがあつて、焼用したオイルが足りなくなつてしまつた。管理棟より灯油をもらつて何とか食事にあつた。しかしめづこめも多く、焼肉も生焼があつたので、残念な夕食となつた。

長雨のため乾燥した薪が入手できず、湿つた薪でも細く割れば燃えるだろうと思つていたが湿つた杉材は容易に火がつかないものだといふことが分かつた。もっと早目に準備することが大きな反省点となつた。しかしこのようないふにもめげず、不平等いわず、みんな明るく夜の研修をしてくれたことが大変うれしいことであつた。

夜の研修は昼のわら細工の継続で、虫かごを作つたり、わらぞうりを作るこつたが、むずかしくてあきらめた人が多く、あとは自主的に肝

## 図書室の一時休室のお知らせ

公民館では、文化センター図書室への引越しに伴う図書整理のため、下記のとおり図書室を一時休室しますので、ご協力をお願いいたします。

尚、現在、本を借りている方は、8月31日(火)まで、最寄りのJA福島国見町各支所か、公民館にお返しくささい。

記

休室の期間……平成5年9月1日(水)～11月7日(日)

だめしなど行つていた。その中で一年男子の数名は真夜中まで頑張つてぞうりを仕上げた生徒がおり、翌日、館長手造りの立派な虫かごを記念にいただいた。

翌日は朝食、昼食のおにぎりなど、慣れない手つきながら楽しく準備してパンガロー周辺をきれいに清掃のあと、十時半船岡の平和観音、角田市のロケット・センター、スペース・タワーなどを見学して帰途についた。



### 町民ゴルフ大会

#### 武藤さんに栄冠

ゴルフの普及と町民の親睦及び健康の増進を図り開催されている町民ゴルフ大会が、七月十一日、白鳥カントリークラブで開催されました。今年で、五回目を迎える大会は、町民と町内に勤務している方七十三名が参加して行われました。競技は、午前八時より開始



好天に恵まれた町民ゴルフ大会

され、十八ホール、ストロークパレ、ダブルベリア方式により行われ、武藤利寛さんが、初の栄冠に輝きました。大会の結果 (敬称略)

- 優勝 武藤利寛
- 準優勝 林 明
- 第一位 平田憲治
- 第二位 玉木仁彦
- 第三位 神津武志

### 森江野スポーツ少年団女子チーム

#### 入賞を報告

福島民友新聞社主催による、第十一回福島県女子ジュニアソフトボール選手権大会東北地区大会が、七月四日、荒川グラウンドで行われ、森江野スポーツ少年団女子チームが、見事第三位の成績をおさめ、



富永町長から激励金が贈られる

県大会への出場を決めました。七月十三日、団長の佐藤清一さん(塚野目字法寺四)、キャプテンの佐藤典子さん(同右)、そして、佐藤由香里さん(森山宇下鶏町十六)の三人が、町長室を訪れ、大会での入賞の報告を行いました。

三人は、富永武夫町長から「県大会でも頑張ってください」と激励の言葉をかけられ、真黒に日焼けした顔をほころばせていました。

### ウォーカー先生との別れを惜しむ

七月十三日、国見町農協会館において、昨年八月から国見・桑折両町で英語指導助手を務めてこられたマイケル・



お別れの言葉を述べるウォーカー先生

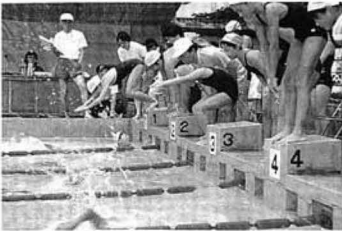
ウォーカー先生の送別会が行われました。

送別会には、両町の関係者や東北中学校・醸芳中学校の生徒代表ら約五十人が出席しました。

富永武夫国見町長が、「本場の英語を教えていただいたと共に、国際交流にも大変有意義でありました」とお礼の言葉を述べたのに対し、ウォーカー先生は、片言の日本語を交え、「町民の皆さんに親切にしてくださいまして感謝しています」と別れの言葉を述べました。

また、ウォーカー先生には、記念品として、山水画の掛け軸が贈られました。

両校の生徒が英語を使って別れの言葉を述べたり、記念



今度は私の番 (女子200メートルリレー)

のしおりを贈る等、和やかに交歓を行いながら、互いに別れを惜しんでいました。

### 白い水しぶきをあげ

#### 小学校水泳交歓会

七月二十八日、藤田小学校プールにおいて、町内四小学校の六年生全児童(百二十四名)が参加して、国見町小学校水泳交歓会が開催されました。

当日は、二十二度という肌寒い天候にもかかわらず、参加児童は、元気に水しぶきをあげ、メダルの獲得を目指しました。

また、プールの周囲には、父兄等約五十名が応援に駆け付け、熱い声援を送りました。寒い天候による練習不足のためか、新記録は出せませんでした。児童たちは、思う存分力を出し切って泳いでいました。

### 編集日記

○雲の切れ目からこぼれる日差しをこれ程貴重なものに感じた年はない。

何気なく享受している太陽の恵みに感謝したい気持ちです。